

記者配布資料(変更)

令和6年(2024年)4月23日

所属名	所属長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県水産研究センター	のむら たろう 野村 太郎	しらき のぶひこ 白木 信彦	専門 研究員 みよし ひろゆき 三好 博之	0837-26-0711
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、 首都圏			

4月17日に資料配布しました「萩市松本川でシロウオの産卵状況を調査します」について、天候不良のため、次のとおり日時を変更しましたのでお知らせします。

(変更前) 日時 令和6年4月24日(水曜日) 午後1時から午後4時まで

↓

(変更後) 日時 令和6年4月26日(金曜日) 午後1時から午後4時まで

(変更前)

記者配布資料

令和6年(2024年)4月17日

所属名	所属長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県水産研究センター	のむら たろう 野村 太郎	しらき のぶひこ 白木 信彦	専門 研究員 みよし ひろゆき 三好 博之	0837-26-0711
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、 首都圏			

1 件名 萩市松本川でシロウオの産卵状況を調査します

2 目的

萩市内を流れる阿武川の支流・松本川の下流では、毎年3月頃にシロウオが産卵のために遡上します。この時期に行われる「シロウオ漁」は春の風物詩であり、地元ではシロウオ祭りが開かれるなど、シロウオは地域にとって大切な資源となっています。

県水産研究センターでは、^{しろうお}萩白魚組合(※)の要請を受け、昭和44年から毎年、同河川においてシロウオの産卵状況を調査しています。

※萩白魚組合

シロウオ漁を行う漁業者によって組織された任意団体。シロウオ資源の増大を図るため、漁場造成にも取り組んでいる。(代表者：山村氏、事務局：^{やまむら}井町氏、^{いまち}組合員数：7名)

3 調査概要

(1) 調査日時：令和6年4月24日(水) 午後1時から午後4時まで

(予備日：4月25日(木) 同時刻)

(以降省略)